令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事

2025

A3 71% 縮小

A4 50% 縮小

月	日	時間	打合せ場所	打 合 せ 者	打 合 せ 内 容	Memo
	1					+
<u> </u>	 					
		ļ				
	ļ	ļ				ļ
	ļ					
		ļ				
]					
]					
	1					
	1					
		<u> </u>				
		 				
		ļ				ļ
		ļ				
_		_				

月	日	時間	打合せ場所	打合せ者	打 合 世 内 容	Memo
		ļ				
		ļ 				

図面リスト

NO	図 面 名	NO	図	面	名	
00	表紙	11	矩 計	図	1	
01	打合簿・図面リスト	12	矩 計	図	2	
02	特記 仕様書 1	13	矩 計	図	3	
03	特記 仕様書 2	14	矩 計	図	4	
04	特記 仕様書 3	15	矩 計	図	5	
05	配 置 図	16	矩 計	図	6	
06	平 面 図	17	矩 計	図	7	
07	立 面 図 1	18	矩 計	図	8	
08	立 面 図 2	19	雑 詳	細	図	
09	屋 根 伏 図					
10	天 井 伏 図					

Art's	5 (有)	設計工房 .	アー	ツ
<i>- F</i> (1 *_	Art's	Architect	Design	Office

	事務所登録	(上伊)E第39103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net	MEMO	DATE JOB NAME	SHEET NO
ŀ	一級建築士登録	第235823号	DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net		2025年10月02日 令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事	01_打合・図面リスト
			 Horiuchi			ADDRESS SHEET TITLE SCALE	FILE NO
; e	長野県上伊那郡辰野町樋	TEL 0266-43-3293				大会簿・図面リスト	

	建築改修工事特記仕様書			11. 建築基準法に	⟨3, 5, 4⟩⟨3, 9, 3⟩⟨5, 11 ~ 13, 2⟩⟨5, 14, 5⟩⟨13, 2, 3⟩⟨13, 3, 3⟩	4. 工事表示板	※ 設置する ・設置しない
I 工 事 概 要				よる風圧力等 の指定			
1 工 事 名 称	令和7年度 東部保育國屋根外壁改修工事				-	⑤. 足場等	外部足場 ○設置する (設置範囲 ・工事に必要な範囲 〈2.2.1〉 ・) 〈表2.2.1〉 ・ 設置しない
2 工 事 場 所	東部保育園			12. 設計GL	** 図 示 ・ 現状平均地盤高		防護シート ○設置する (設置範囲 ・工事に必要な範囲 ・)
3 用途地域等 都市計画区域 防火地域等(その他の地域	防火 ・ 準防火 ・ 指定なし ・ 22条)		PCB (ポリ塩化ビフェニール) 含有機器 ・ 有 (数量は図示) [5.4.1]	③ 施工調査	施工数量調査 (1.6.2) 調査項目 調査 範囲 調査方法 成果 品		・設置しない 内部足場 ・設置する (・ ※脚立、足場板等) ・設置しない ・材料、撤去材等の運搬方法 種別(・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種)
4 主 要 用 途	保育園		PCBを含有する機器等については、飛散、流失等がないように適切な容器に 納め、適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員に引き渡す。				○ C種: 利用可能なエレベーター () ○ D種: 利用可能な階段 () □ 足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労
ᄃᄬᄥᇑᄚ	6 1002				・ 既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。 〈1.6.3〉		た物で設ける物面は、「チョッポコエム等に関するガイドフィン(停エカー 働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工 法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場
5 默 地 囬 慎	6, 199 m²		吹さりリア人へへ下除去工事	149. 技能士	・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は <1.7.2>		に関する基準」によること。
6 工事の概要			受け入れ施設名・所在地(km) アスペスト成形版除去工事・有(図示) ①無		単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能	⑥. 養生	家具及び設備の移動 ・ 行う(図示) ・ 行わない 〈2.3.1〉
	リッグ・打替を含む 屋根塗装工事: 遮熱塗料塗り コンクリート円柱部分 (雪止めアングル、幕板、水切等を含む) 軒天部分 ・軒樋、竪樋部分		受け入れ施設名・所在地(km) ヒ素又はカドミウム含有石膏ボードの処理		士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。 工事種 目 技能検定職種(技能検定作業)		既存ブラインド・カーテン等の養生及び保管 ・ 行う 養生の方法 保管場所
	鉄骨表し部分・鉄骨表し部分 コンクリート面(下足入、足洗い場等)		ヒ素又はカドミウムボード ・有(図示) (・)無 次に該当する場合は、指定する場所に処分すること。 <対象となる石膏ボード>		以下の該当工事 ・該当する作業がある以下の職種(作業)の全て 仮設工事 ・とび(とび作業)	7. 仮設間仕切り	・ 設ける(図示) 〈2.3.2〉〈表2.3.1〉
7 別途工事			小名浜吉野石膏 (株) いわき工場 昭和48年10月~平成9年4月の間に 製造されたもの 日東石膏ボード (株) ハ戸工場 平成4年10月~平成9年4月の間に		防水改修工事 ・防水施工(・アスファルト防水工事作業・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業・アクリルゴム系塗膜防水工事作業・合成ゴム系シート防水工事作業・合成ゴム系シート防水工事作業	8. 監督職員事務所	・ A種 ・ B種 ※ C種 「※ 設けない(請負者事務所に打合せ会議室を確保する) 〈2.4.1〉 ② 設ける(規模 m程度 請負者事務所と同棟 ・可 ・否)
8 そ の 他			製造されたもの 指定する処分場		・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業	9). 工事用水	備品(構内既存の施設 ○ 利用できる(※有償 ・無償) ※ 利用できない
9 特記仕様書の範	H	- 7-0-	【名称: 所在地(km) 】		・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシートトーチ防水工事作業	① 工事用電力	構内既存の施設 ⊙ 利用できる(※有償 ・無償) ※ 利用できない
	本特記仕様書のほか以下の〇印もので構成する。 東書・外構工事特記仕様書・ 植栽工事特記仕様書	6. 電気保安	・ 適用する ※ 適用しない <1.3.10>		・ケロ(た官作業) ・タイル張り(タイル張り作業)	①. 工事用通路	※ 溶接などの消費電力の大きな機器を除く ※ 指定しない ・ 指定する (図示)
· 解体工事特	•	7). 争议報告	工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するととも に、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに		・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業) ・塗装(建築塗装作業)	1 降雨等に対する	5 ※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(ウ)による <3.1.3>
Ⅱ 建築工事 1.共通仕様		8. 建築材料等	監督職員に提出する。 材料の品質等 <1.4.2>		建具改修工事	養生(とい共)	
「公共建築改修工	泰書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の 事標準仕様書(令和4年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。	2247777	※ 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員		・自動ドア施工 (自動ドア施工作業) 内装改修工事 ・ の内装仕上施工 (・プラスチック系床仕上工事作業	2. 既存防水の 処理	既存保護層の撤去
版)」(以下「標準	準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和4年 住仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下 」という。)による。		の承諾を受ける。 特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これら		・カーペット系床仕上作業・木質系床仕上工事作業	N 女 参	・行わない 既存防水層の撤去
	示書は特記仕様書に含める。		と同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾 を受ける。		・ボード仕上工事作業 ・ <u>銅製下</u> サエ事作業 ・表装(壁装作業) ・ 建築大工(大工工事作業)	E	・行う(範囲・図示による・・・・)・行わない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1)項目は、番号 2)特記事項は、(適用する。)	こ○印のついたものを適用する。 ●印のついたものを適用する。●印のつかない場合は※印のついたものを 印と⊗印のついた場合は、共に適用する。		環境への配慮 (1.4.1) ※ 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への		・表装 (壁装作業) ・建築大工 (大工工事作業) 塗装改修工事		露出防水層表面の仕上げ塗装除去 ・行う(・M4AS ・M4ASI ・M4C ・M4DI ・L4X) ・行わない
	成の< >、()及び[]内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、 及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。		影響に配慮する。 ※ ホルムアルデヒド仕様		・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業) コンクリートブロック・ルロパネル ・ブロック建築 (コンクリートブロック工事作業)	3. 既存下地の 処理	補修箇所の形状、長さ、数量等 〈3.2.6〉 ※図示による ・
章 項 目 ① 一般事項	特 記 事 項 ① 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の		使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。 ホルムアルデヒド放散量 規制対象外 の場合の建築材料		・押出成形セメント板工事 ・ A L Cパネル施工(A L Cパネル工事作業) 石工事 ・ 石材施工(石張り作業)		POS工法及びPOSI工法 (機械的固定方法) の既存保護層を撤去し防水層を非撤
I). IXTX	上、指示に従うこと。 ・ 受注者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の		1) JIS及びJASのF☆☆☆☆品 2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品		排水工事 ・配管(建築配管作業) 舗装工事 ・・路面標示施工(・溶融・イントハント マーカー工事作業		去とした立上り部等の処置 ※改修標準仕様書3.2.6(4)(ウ)(g)①~③による
	円滑な進捗をはかること。 ・ 施工体系図を現場に掲示すること。		3)次の表示のあるJAS適合品 a.非ホルムアルデヒド系接着剤使用		・加熱ペイントマシンマーカー作業) 植栽工事 ・造園(造園工事作業)		
_	・ 工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の 状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督		b.接着剤等不使用 c.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない 材料使用		屋根及びとい工事 ・建築板金 (内外装板金作業) ・スレート施工 (スレート工事作業)		設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイブ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※監督職員と協議する
般 共 通 車	職員に提出すること。 ※調査に先立って調査計画書を作成し監督職員の確認を受けること		d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない	15. 完成図等			・図示による
②. 適用基準等	調査範囲 ※ 図示 ② 建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版)		2710/11		※ 白焼A4版折製本(黒表紙金文字入) 1部	4. アスファルト 防水	屋根保護防水(既存)
之). 適用基件等	 ・ 選続工事标件時報回 (国工义連書人民目房目广呂橋市監管 下444年版) ・ 営繕工事写真撮影要領 (国工交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版)及び工事写真撮影ガイドブック (国工交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版) 	9. 室内の空気中 の化学物質濃 度の測定	※ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と 測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンプラー製造		※ 白焼縮小(A 3 版) 2 つ折製本 2 部 ※ 完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ		改修工法 新設種別 施工箇所 絶縁用シート 断熱材 ・P2A - A-1 ※析 13-ドンフィルム ・A-2 厚さ0.15mm以上
			所の定める仕様により行う。 測定対象物質	(6) 完成写真	及びPDFアータ DVD-R等2部 ・ 作成しない		・A-3 又はフラットヤーンクロス 70g/㎡程度
3. 概成工期	工事工期より 日前 〈1.2.1〉		※ ホムムアルデヒド (濃度指針値 100μg/m3・0.08ppm)※ スチレン (濃度指針値 220μg/m3・0.05ppm)※ トルエン (濃度指針値 260μg/m3・0.07ppm)	J. 75.27 7 FE	営繕工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは 別に次のものを原本(電子媒体)とともに監督職員に提出する。		B-2 ※フラットトーンクロス ※JISA9521に基づく押出法 へんこう ※ リスチレンフォーム断熱材3種bA ・ P-2 ※JISA9521に基づく押出法 へんこう ※ JISA9521に基づく押出法 まつく ※ JISA9521に基づく ※ JISA9
④ 工事実績情報 (CORINS)の	受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、		※ FAL7 (なお、原本は、DVD-R等で提出すること。 分類 サイズ 撮影箇所数 部数 提出様式		・AI-Z / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
登録	契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。		※ 1777 (ж.		※カラー ※L ※営繕工事写真 ※工事用アルバムA4版 ・白黒 ・2 L 撮影要領の ※1部 ボケット式程度 ・カリーマルズイ ・カリーマルズイ ・カリーマルズイ		- HI
⑤. 発生材の	適用しない 発生材の処理 <1.3.12>		採取方法:吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。		・大切り 完成写真程度 ・ 部 ・フリーアルバム ・ 箇所 枚 (台紙寸法323×270程度)		改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.9による
処理等	・ 引渡しを要するもの() ・ 特別管理産業廃棄物()		測定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を 1 部提出する。	① **#	アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。		- JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 -
	受入れ施設名・所在地(km) ・ 現場において再利用を図るもの(・ 再生資源化を図るもの		a 測定結果 b 試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内)、天候、風の状況、	①. 設備工事との 取合い	施工範囲 各工事の区分表による。 施工図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して 監督職員の承諾を受ける。		材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
	種 類		日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、 工事完成時から測定日までの日数)	18. 火災保険等	工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。		部方和有層刊の貝ドスファルドルーフィフグシードの種類及び厚さ※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.9による・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
	・ コンクリート塊 ・ アスファルト コンクリート塊		c試料採取方法、測定方法、使用した測定機器		保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険		用途による区分・ 材料による区分・※R種
	- コンケリード% - 建設発生木材 - コンクリートか		測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 	0.75			厚さ()mm以上 平場の保護コンクリートの厚さ
	ら成る建設資材 ・ガラスシーリング材		※押発性年債假に合物の測定 測定方法、測定物質及び測定か所等については、この仕様書の末尾に 定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。 2	①. 仮囲い	※ 設ける 設けない 仮囲いの位置及び延長は図示による。		こて仕上げ ※水下 80mm以上 ・ 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・
	・その他の廃棄物				・キャスターゲート (H= 、W=) × 箇所 ・シートゲート (H= 、W=) × 箇所		立上り部の保護方法 ・ 数字保護サイク機・研修・ 計験を注け即率に トス)
	種 類 ・ 廃プラスチック ・ ガラス、陶磁器くず		施設管理者に依頼する。	 ②. 交通誘導員 ③. 揚重機械器具 	・ 配置する(日 × 人 = 人日) ※ 配置しない・ トラッククレーン(t 吊り) × 日		- 乾式保護村(品質・性能、試験方法は別表による) 窯業系パネル1類(厚さ (mm) 幅 (mm)) ・れんが押え(※JIS R 1250 ·)
	カフム、胸盤命く9金属くず・廃石膏ボード	10. 特別な材料の工法	「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」に記載されていない特別な材料の 工法は、当該製品の指定工法とする。	少. 物里做慨奋具	(t吊り) × 日		・コンクリート押え ・モルタル押え (屋内)
			90102早 第甲建築十 堀内 委和 URL:http://s-arts.net	MEMO	DATE JOB NAME		SHEET NO
1 11c (+	·\ 凯卦丁艮 ア — い	录 (伊那)F第8	99103号 管理建築士 堀内 秀利 UKL:http://s-arts.net DRAWING SIGN E-mail:info@s-arts.net	M E M	5	度 東部保育	園屋根外壁改修工事 02 特記仕様1

Art's Architect Design Office

	事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内	秀利	URL:http://s-arts.net	мемо	DATE	JOB NAME		SHEET NO
f	一級建築士登録	第235823号	DRAWING SI	GN	E-mail: info@s-arts.net		2025年 10 月 02 日	令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事		02_特記仕様1
4	一		Horiuchi				ADDRESS	SHEET TITLE	SCALE	FILE NO
	長野県上伊那郡辰野町樋	FAX 0266-43-3294	nor rucin				辰野町	特記仕様書 1		

A R T' S =

1	2. ひ改修工 び割れ法 おひ後 大工法 き法 き法 き法	・ 有機糸接着利によるタイル (セラミックタイル) 張り モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・目荒し工法 (改修標準仕様書4.3.10(3)による) ・ シーリング材の種類 打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ボリウレタン系 伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコーン系 ・ シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。	・ 外 壁	・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地の修工法 ・ 中縮調整目地の位置及び寸法 ・ 図示による シーリングは、改修特記仕様書第3章 防水改修工事による。	4. ママカ B B B B B B B B B B B B B B B B B B	・可とう形では修塗材に ・可とう形では修塗材に ・可とう形では修塗材に ・可とう形では修塗材に ・可とう形では修塗材に ・可とう形では修塗材に ・可とう形では修塗材に ・可とう形では修塗材に ・可とう形では修変がです。 ・ゆず肌状・ローラー溶媒 ・ かず肌状・ローラー溶媒 ・ がまれるの形では、	系 あり 3
- 既調合材料() - 既製目地材		セメントスラリー注入工法 ※25 ・注入口付アンカーピンニング ※25 エポキシ樹脂注入タイル ・ ー ー ・		・凹凸状 ・中ず肌状 ・ローラー塗り ・さざ波状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・四一ラー塗り ・さざ波状 ・四日状 ・凹凸状 ・吹付け ・外装薄塗材S ・砂壁状 ・厚付け仕上塗材 ・取付け ・埋類(呼び名) ・吹付け ・凸部処理 ・平たん状 ・変し ・適用する ・適用する ・適用する		建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防・指定する 適用箇所(・建具表による・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・) <5.1.4.
タイル 標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 見本焼き ・行う(施工箇所:) ・行わない 試験張り ・行う(範囲、仕様等は図示による) ・行わない ・行う(範囲、仕様等は図示による) ・行わない 事務所登録 ・	録 (伊那)F第	・タイル部分張替え工法 接着剤の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系 施工数量: 平均広さ() ㎡ 延べ箇所数() 箇所 ・2018 中国企業士 堀内 秀利 URL: http://s-arts.net ・2018 中国企業士 堀内 秀利 URL: http://s-arts.net ・2018 日本経典学士 堀内 秀利 E-mail: info@s-arts.net	M E M	- 四日本 ・ひき起こし ・かき落とし ・吹放し ・吹放し ・ の熱理 ・ 平たん状 ・ 四凸状 ・ ローテー塗り ・ 適用する・	4. 防犯建物部品	・適用する (・建具表による ・) ※適用しない ・ ・) <5.1.7>

△/十′S (有) 設計工房 -	ア —	ツ	
Art's Architect	Design	Office	

	事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀	强内 秀利	URL:http://s-arts.net	мемо	DATE	J O B N A M E		SHEET NO
	一級建築士登録	第235823号	DRAWING	SIGN	E-mail: info@s-arts.net		2025年 10 月 02 日	令和 7 年度 東部保育園屋根外壁改修工事		03_特記仕様2
	一 枞 廷 栄 工 登 球		Horiuchi				ADDRESS	SHEET TITLE	SCALE	FILE NO
_	長野県上伊那郡辰野町樋!	□ 1404 FAX 0266-43-3294	IIOI TUCITI				辰野町	特記 仕様書 3		

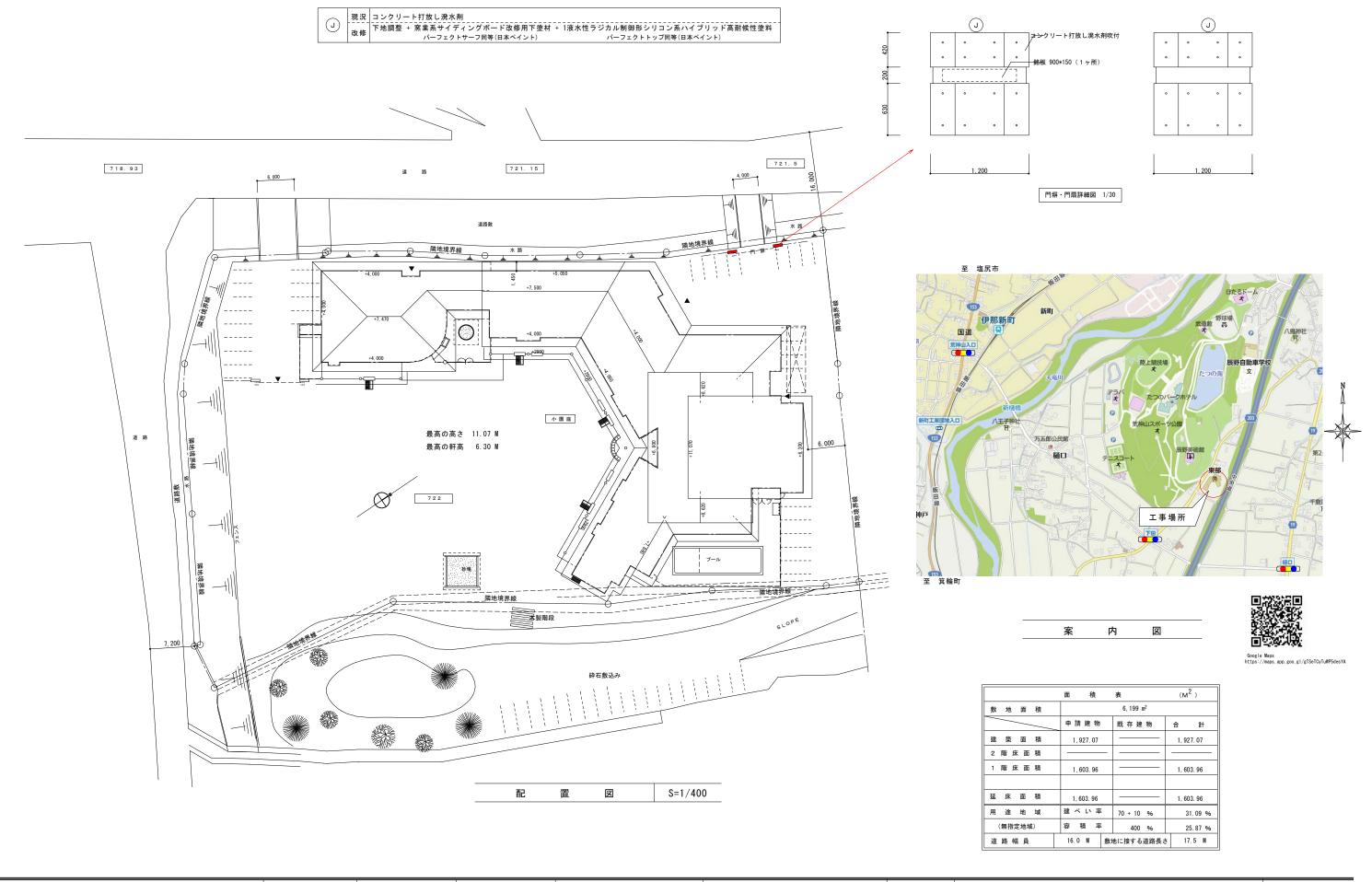
— A R T'S —

The column			V@=#-031										A R I S	
### 1997 1998		5. 塗装		1. 鉄筋	鉄筋の種類等 種類の記号 呼 び 径	(mm) 備 考								<8. 10. 2>
### ADMINISTRATION OF THE PROPERTY OF THE PROP	· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,	<u>変</u> 管え 新規 0 ⁻¹ ・合成樹脂調 木部屋外 ※B種 ※A種 ・						※JIS Z 3064 (鉄筋コンクリート		筋挿入長さの超音			(6. 13. 1) (6. 13. 2)
### ### ##############################	装改	E	塗り(SOP) 鉄鋼面 ※B種・ ※B種・A種 筋		· .					40		L	セメントの種類	
### 1	修工		※1種 · 2種 亜鉛メッキ鋼面(鋼製建具以外) ※B種 · ※B種 ·	2. 溶接金網									・中庸熱ポルトランドセメント	
Application Company	-		· A種		 溶接金網 	り込、鉄柳の注(川川) 使用印度	9. 液控	卒継 手	適田笛所		(8 4 3)		・高炉セメントB種	
### 1				3 鉄筋の継手		<8 3 4><8 4 2 3>	O. /E19		・図示による() ・		(0. 4. 0)			
### 1 Part			鉄鋼面 ・ -	C. BXXXX	部 位 継 手	- 方法 呼び径(mm)			· A級 ·					
### 15-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-16-			亜鉛めっき鋼面 ・ -		・溶接継手				・図示による()				混和剤の種類	
### ### ### ### ######################			塗り(DP) コンクリート面及び . ・A-1種 ・ . R-1種 ・			•							• 混和材	
1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.			・つや有合成 コンクリート面等 ※B種 ・ ※B種 ・ A種											
### 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1			^゚イント塗り 屋内の鉄鋼面 ※B種 ・ ※B種 ・A種						試験方法	•				
### 1 AMPR			・合成樹脂エマルションパイント塗り(EP) ※B種 ・ ※B種 ・ A種		耐力壁の重ね継手の長さ				超音波探傷試験	•				⟨8. 11. 1⟩
1. 新版日			・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) ※B種 ・ ※B種 ・A種			(0.0.4)			抜取り			- F	※普通コンクリート・	
### 1 Part			・オイルステイン塗り(OS)	4. 鉄肋の定着	図示による・	<8. 3. 4 <i>></i>			・1組の作業班が1日に行った	た溶接箇所で、最大2	00箇所程度に		※18N/mm² ⋅	
### 1 ANG ###					適用する				•				※15cm又は18cm ・	
### 1995 1995 1995 1995 1995 1995 1995 1			スター面、せっこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしみ止め						1ロットに対して()箇所			※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種	、シリカセメントA種又は
### 2007 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1						7ト固定			試験項目				・高炉セメントB種	
### 1 A MANUAL TO THE PROPERTY OF THE PROPER					・篏合グラウト固定 ・				試験方法	ト用異形棒鋼溶接部 <i>0</i>	D超音波測定方法		適用箇所	
### 1			止めシーラーとする		※第三者機関の評定等を取得している	5工法とする			及び判定基準)による			10. 流動化コンク		(6. 15. 1)
### 1			クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用		補強筋形状				•			リート		
### 1-200-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-			・適用する(着色剤:・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)		かぶり厚さ									
### 1			適用する		品質確認		9. 割裂	以補強筋		<8	3. 21. 6><8. 22. 7>	ひび割れ誘発	・図示による() ・	6. 4) (6. 8. 1) (9. 7. 3) <3. 7. 3>
# 数据の対している。 また 1 を表現の					検査				•			目地、打継目 地 地	・標準仕様書 9.7.3(1)(7)による ・図示に	よる()
### 25 (1997) 1997 (1997) 19			·	F 針笠のかごり	※評定等の評価内谷による	/0 2 E\								
### 1/20 1 (2.15)				厚さ及び間隔		(0. 3. 3/								<8. 1. 4 >
「株式の受験を対象と対象を使っている。					軽量コンクリートを適用する場合							7 10011	• A種	
2017 1017					・最小かぶり厚さに加える厚さ(
株式 株式 株式 株式 株式 株式 株式 株式					・あり 適用箇所()					れたコンクリート)	<8. 1. 3>			
7. 記憶運動							-2						接着剤による陶磁器質タイル張	
「現在の日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本							と の気	瓦乾単位容	設計基準強度 スランプ 気軽	乾単位容積質量			・c種 セメントモルタルによる陶磁器	質タイル張り、モルタル塗り
通知記載				7. 機械式継手		<8. 4. 2>	惧貝							
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		1 海田新田	. 动板栅淮从堆隶 《音》 耐索动板下重				r I E						種別 適用箇所	
・	8	1. 地州北西	・改修標準仕様書において8章耐震改修工事以外の改修工事で8章を引用して		種類		-		構造体強度補正値 ※改修標準仕様書表	表8.2.4による・			げ、フリーアクセスフロア(置	敦式)
大学 1	■				充填方式	ラウト方式 ・				青質量 25.45	`*			
# 古報工事 (別報告章工法又は希腊機関之一プのき工法)	改修				・端部ねじ加工継手				(N/mm ²) (cm) (t/m ³)	性知		13. 打増し厚さ		<8.7.8>
- 連続機構特徴工事 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事		・柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)		•								- 20mm -	
「現 ・	 共 通		・連続繊維補強工事		※第三者機関の評定等を取得している工法	きとする			構造体強度補正値 ※改修標準仕様書表	表8.2.4による・		14 ====		
**注車等のが地東工事 **注車等の評価内容による 接換をの評価内容による (8.21.2、3)く6.22.2、3)く6.23.2、3)く6.24.4 (7.6.25.2) (28.20.2) 機能等 **影整体の評価内容による (8.21.2、3)く6.22.2、3)く6.23.2、3)く6.24.4 (7.6.25.2) (28.20.2) 機能等 **影響の評価内容による (8.21.2、3)く6.22.2、3)く6.24.4 (7.6.25.2) (28.20.2)	事項	i	・免震改修工事		※評定等の評価内容による		3. セメ	メント	∓希米 百		<8. 2. 5>	4. 型樑 		(6. 8. 2) <8. 2. 7>
2. 既存部分の 処理等 単語					※評定等の評価内容による								・断熱材を兼用した型枠材	
照する		2. 既存部分の	<8.21.2. 3><8.22.2. 3><8.23.2. 3><8.24.4><8.25.2><8.28.22.2.3><8.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.22.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.2.3><8.24.4><8.25.2><8.28.23.23.23.23 8.23.23.23.23</8.23.23.23.23</8.23.23.23.23</8.23.23.23</8.23.23.23</8.23.23.23</8.23.23.23</8.23.23.23</8.23.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</8.23.23</td <td></td> <td>※評定等の評価内容による</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5210に示された)規定の他、水和熱が</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・図示による() ・</td> <td></td>		※評定等の評価内容による				5210に示された)規定の他、水和熱が				・図示による() ・	
・図示による() ・			既存構造体の撤去		・外観試験				適用箇所()	節所()		適用箇所	
・ 回示による(・図示による () ・ はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置		※全数 試験項目				・フライアッシュセメントB種 適用箇)		打増し厚さ ・20mm ・ 打増し範囲 ・図示による()	
・打継ぎ面等の15~30%程度に、平均深さ 2~5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全、全体にわたってつける。 ・超音波測定試験 試験対象 、技版り いり ・ が振ぎ面の10~15%程度に、平均深さ 2~5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。 ・混和材料 ・混和材料			・図示による () ・ 既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度		・評定等の評価内容による ・ 試験方法		4. 骨材	才			<8. 2. 5>		スリーブの材種・規格等	
・			・打継ぎ面等の15~30%程度に、平均深さ 2~5mm(最大7mm)程度の凹凸		・超音波測定試験		5. 混和	11材料			<8. 2. 5>			<8.7.8>
・打継ぎ面の10~15%程度に、平均深さ 2~5mm (最大7mm) 程度の凹凸を、全体にわたってつける。 ・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度に する。 混和材の種類 ※改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			•		・抜取り				※改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)によ	よる・		び組立		
・版存杭の撤去等・ ・撤去範囲及び撤去方法 ・図示による() ・ は取りに対して () 箇所 を数			・打継ぎ面の10~15%程度に、平均深さ 2~5mm(最大7mm)程度の凹凸を、		・1組の作業班が1日に行った組	迷手箇所で、最大200箇所程度に			混和材の種類	F 7 -				
・撤去範囲及び撤去方法 ・図示による() ・ プロー値() 事務所登録 (伊那)F第89103号 管理建築士 堀内秀利 (伊那)F第89103号 URL:http://s-arts.net M E M O			•				6	告体田モル		o.,a .	(8 2 6)			
事務所登録 (伊那)F第89103号 管理建築士 堀内秀利 URL:http://s-arts.net M E M O DATE JOB NAME SHEET NO			・撤去範囲及び撤去方法		1ロットに対して()箇所			圧縮強度()		(0. 2. 0/			
事 務 所 登 録 (伊那)F第89103号 管理建築工 堀内 秀利 ONL-INCEP-7/8 alts. Het M E M O			, ,			UDI el accedir				DATE	JOB NAME			SHEET NO
10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	A	110 (±)			D P A W I N C S I G N			M E M O				き 東部保育	園屋根外壁改修工事	

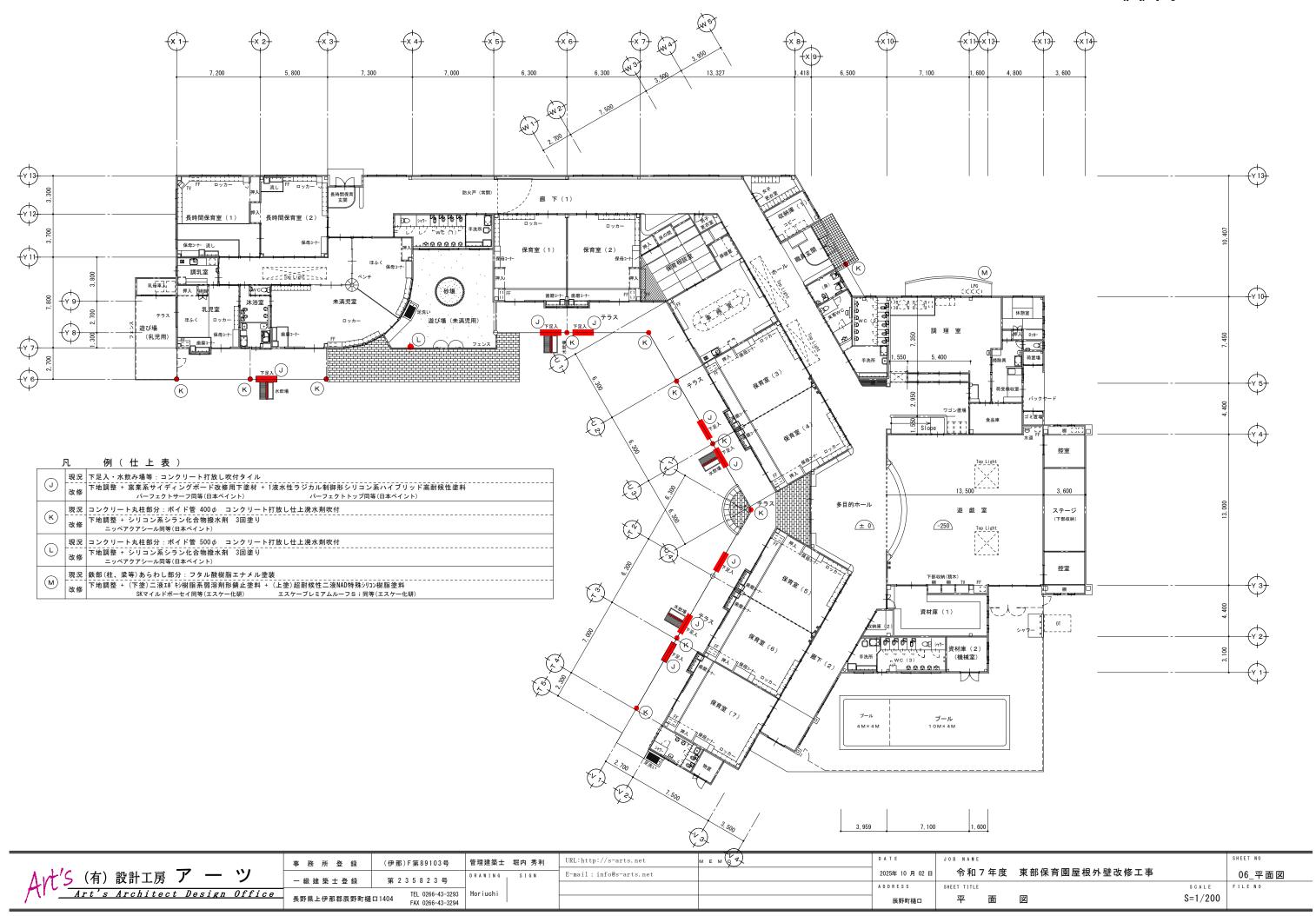
 Art's Architect Design Office
 長野県上伊那郡辰野町樋口1404
 第235823号 Horiuchi FAX 0266-43-3294
 DRAWING

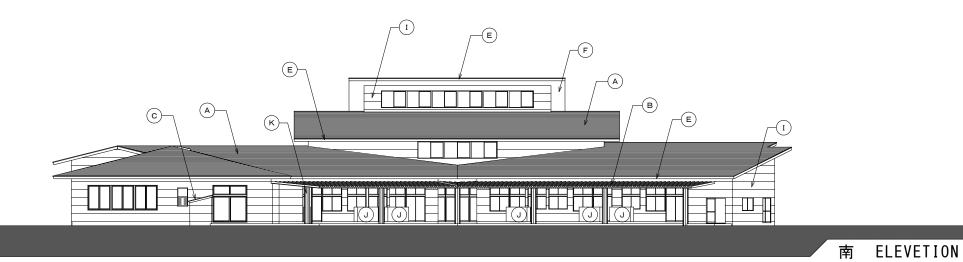
 一級建築士登録
 第

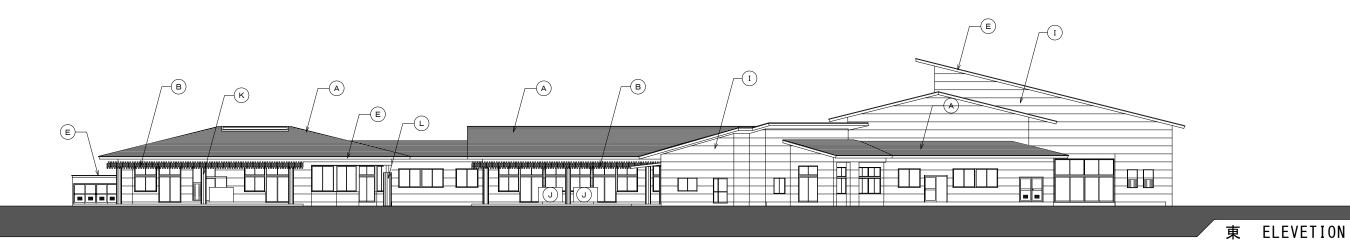
 235823号
 04_特記仕様3 ADDRESS SHEET TITLE 特記仕様書7 辰野町



DATE JOB NAME SHEET NO 管理建築士 堀内 秀利 ${\tt URL:http://s-arts.net}$ M E M O (伊那)F第89103号 事務所登録 Att's Architect Design Office ESFRLEWRRESFINGULAU 令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事 E-mail: info@s-arts.net 2025年 10 月 02 日 05_配置図 DRAWING SIGN 第235823号 ADDRESS SCALE TEL 0266-43-3293 Horiuchi FAX 0266-43-3294 S=1/400 配 置 図・案 内 図・面 積 表 辰野町樋口

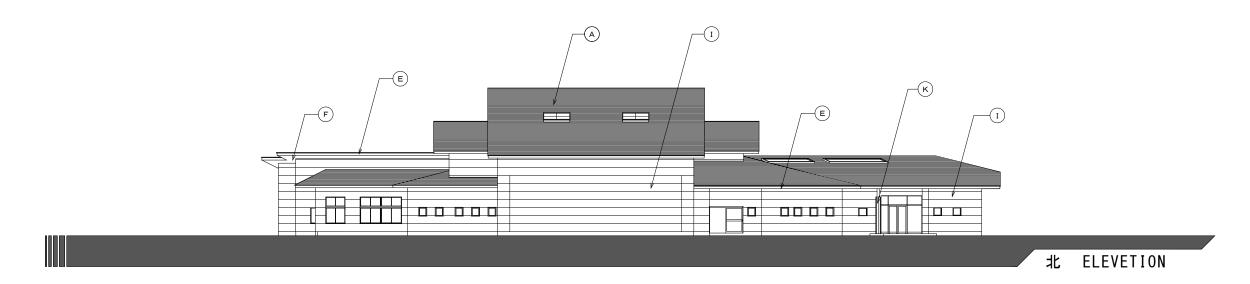


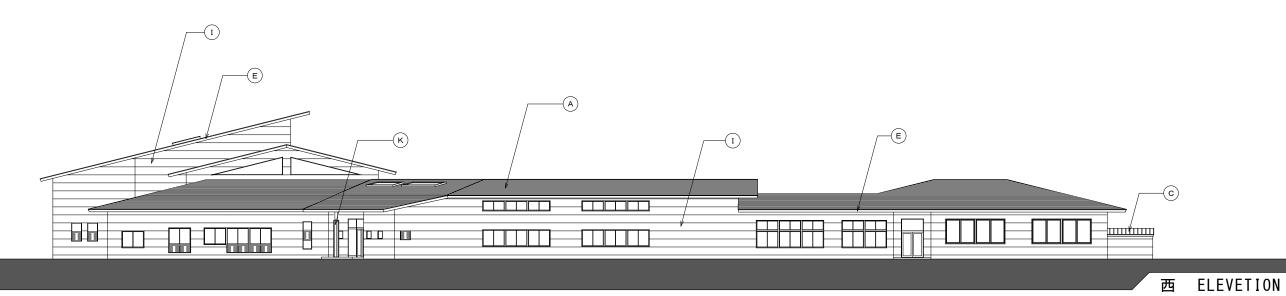




	凡 例(仕上表)			
	屋根:木毛セメント板 T=40 + アスファルトルーフィング22kg + ガルパリウム鋼板横段葺 T=0.4 (ポリ付 T=4.0) 下地調整 + (下塗)二液エポキシ樹脂系弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料			縦樋: ガルバリウム鋼板 T=0.4 90 φ
	改修 下地調整 + (下塗)二液1本 が樹脂糸弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアム無機ルーフ遮熱同等(エスケー化研)	(н)	改修	下地調整 + (下塗)二液エボキシ樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムルーフS;同等(エスケー化研)
	現況 屋根:ガルバリウム鋼板折板]T=0.4 H=130 or ガルバリウム鋼板中波板 T=0.4		現況	外壁:透湿防水シート + 中空押出成形セメント板 W=600 横張 T=26 + 透湿防水型塗料(リシン状)吹付
В	現況 屋根: ガルパリウム銅板折板]T=0.4 H=130 or ガルパリウム銅板中波板 T=0.4 下地調整 + (下塗)二液エポキシ樹脂系弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアム無機ルーフ遮熱同等(エスケー化研)		改修	下地調整 + 窯業系サイディングボード改修用下塗材 + T液水性ラジカル制御形シリコン系ハイブリッド高耐候性塗料 パーフェクトサーフ同等(日本ペイント) パーフェクトトップ同等(日本ペイント)
	現況 木毛セメント板 T= 15+アスファル屋根: トルーフィング 22kg+ガルバリウム鋼板瓦棒葺 T= 0.4		現況	下足入・水飲み場等:コンクリート打放し吹付タイル
(C)	で 下地調整 + (下塗)二液 Iボ + が樹脂系弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアム無機ルーフ遮熱同等(エスケー化研)	(1)	改修	下地調整 + 窯業系サイディングボード改修用下塗材 + 1液水性ラジカル制御形シリコン系ハイブリッド高耐候性塗料 パーフェクトサーフ同等(日本ペイント) パーフェクトトップ同等(日本ペイント)
	現況 雪止めアングル: L50*50*4		現況	コンクリート丸柱部分:ボイド管 400φ コンクリート打放し仕上溌水剤吹付
(D)	改修 下地調整 + (下塗)二液エボキン樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムルーフS:同等(エスケー化研)	(K)	改修	下地調整 + シリコン系シラン化合物撥水剤 3回塗り ニッペアクアシール同等(日本ペイント)
	現況 幕板: ガルパリウム鋼板 T=0.4 加工		現況	コンクリート丸柱部分:ボイド管 500φ コンクリート打放し仕上溌水剤吹付
(E)	改修 下地調整 + (下塗)二液エボキン樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムループS:同等(エスケー化研)		改修	下地調整 + シリコン系シラン化合物撥水剤 3回塗り ニッペアクアシール同等(日本ペイント)
	現況 軒天:ケイカル板 T=6.0 目透し張り EP (有孔板 1 / 3)		現況	鉄部(柱、梁等)あらわし部分: フタル酸樹脂エナメル塗装
(F)	改修 下地調整 + 水性反応硬化形エマルション塗料 2回塗り 水性ケンエース同等(日本ペイント)	(M)	改修	下地調整 + (下塗)二液エボキシ樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムルーフSi同等(エスケー化研)
	現況 軒樋: ガルバリウム鋼板角樋150型			
(G)	で 下地調整 + (下塗)二液 Iボ + 沙樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液 NAD特殊 沙リン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケーブレミアムルーフSi同等(エスケー化研)	$1 \bigcirc$	改修	

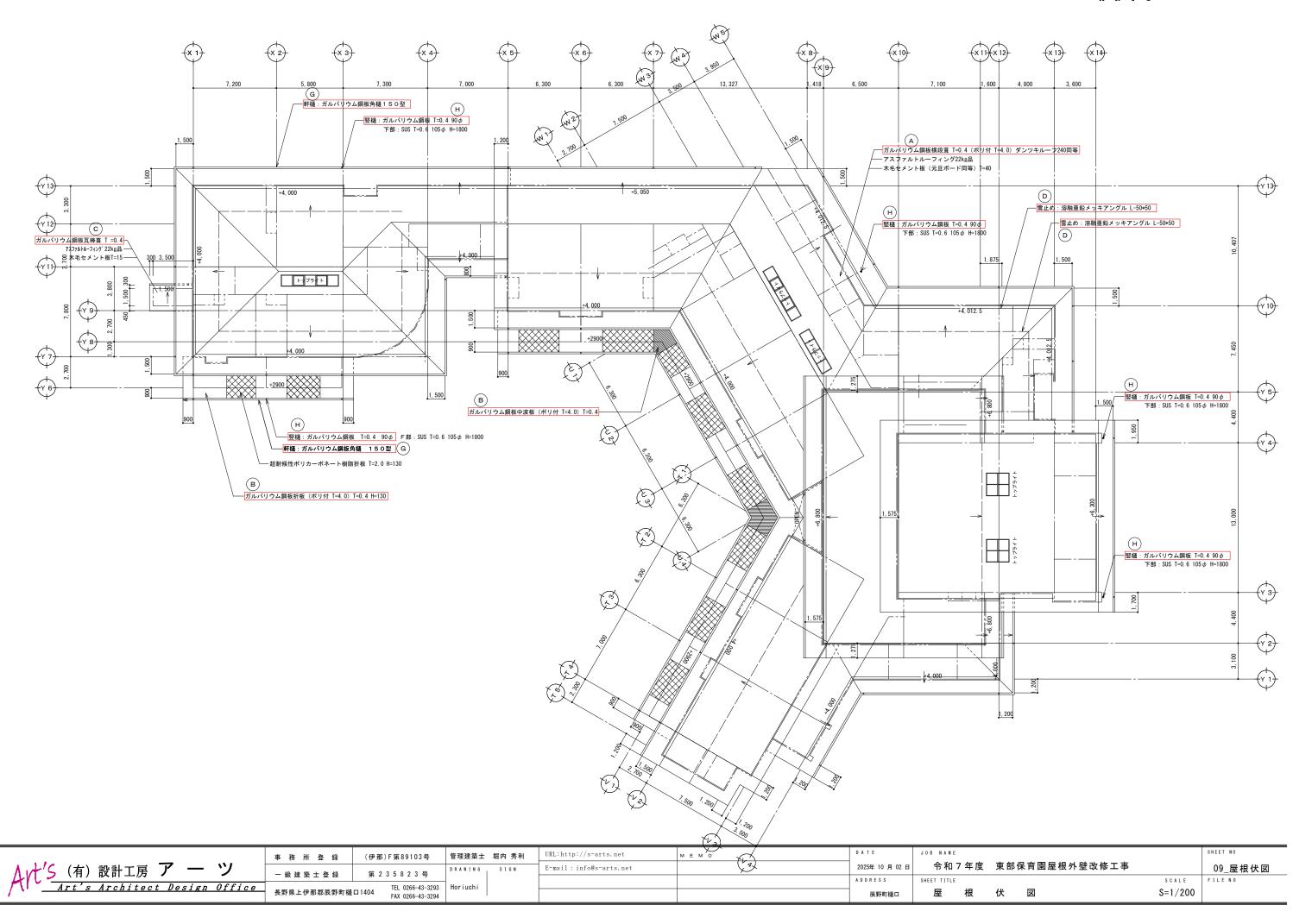
		事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net мемо	DATE	JOB NAME		SHEET NO
Art's Architect Pesign Office		一級建築士登録	築士登録 第235823号	DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net	2025年 10 月 02 日	令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事		07_立面図1
	Art's Architect Design Office	長野県上伊那郡辰野町樋		 Horiuchi		ADDRESS			FILE NO
/ ' -			□ 1404 FAX 0266-43-3294	I		辰野町樋口		=1/200	

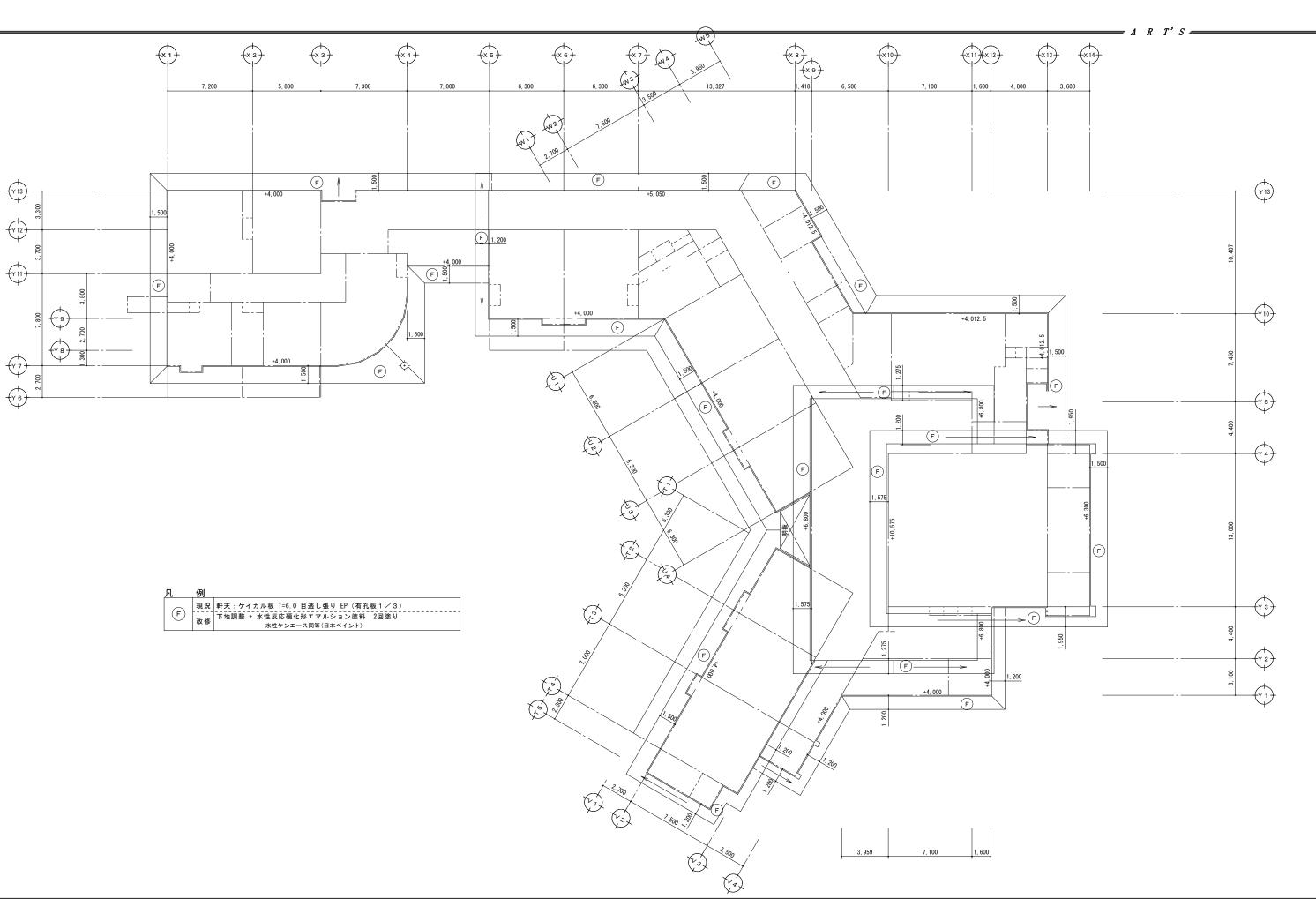




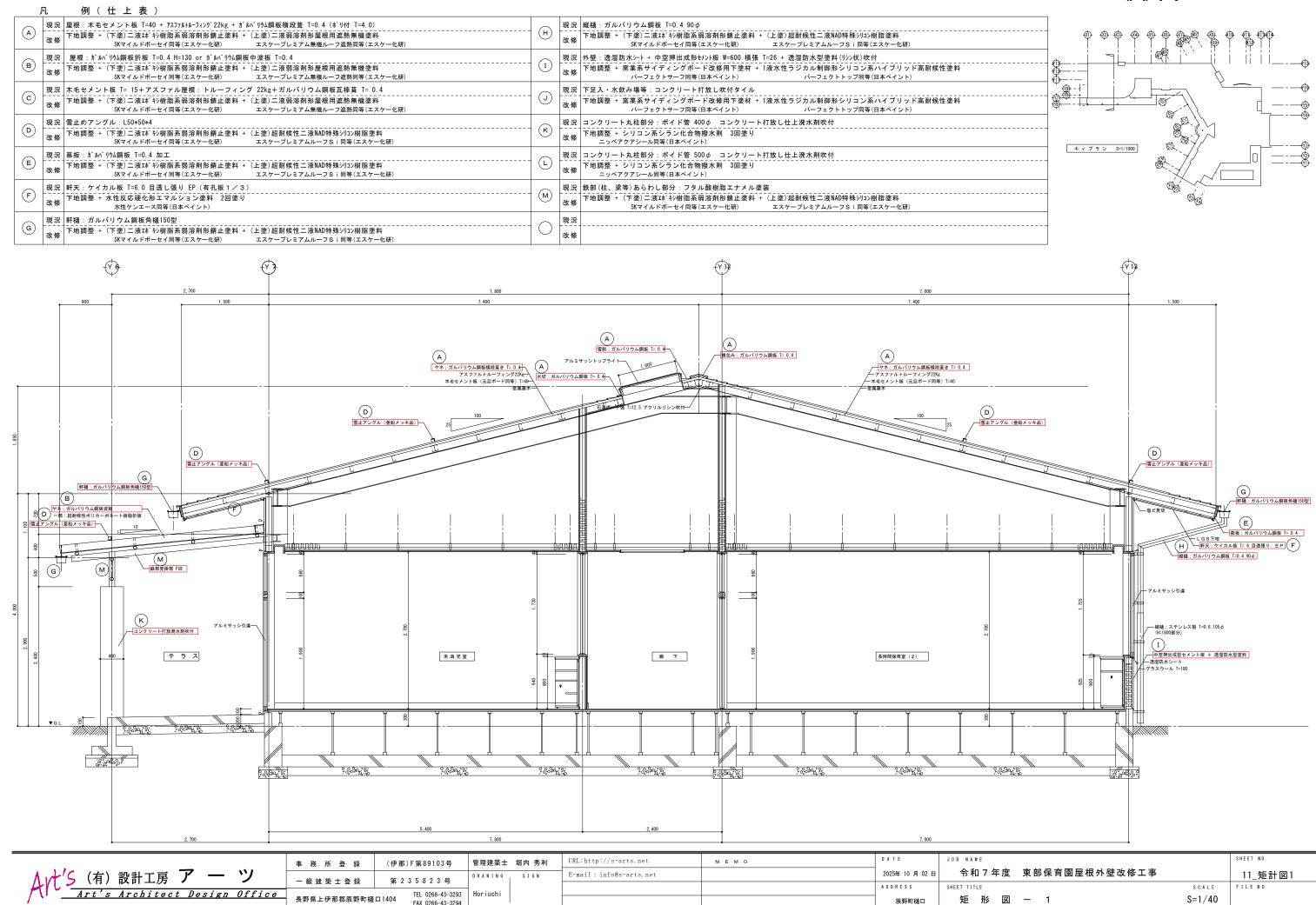
	凡 例(仕上表)			
	現況 屋根: 木毛セメント板 T=40 + アスファルトルーワィング22kg + ガルバリウム鋼板横段葺 T=0.4 (ポリ付 T=4.0) - 市 体 下地調整 + (下塗)ニ液エポキシ樹脂系弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)ニ液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料	H	現況	縦樋:ガルバリウム鋼板 T=0.4 90 φ
	改修 下地調整 + (下塗)二液エボキン樹脂系弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアム無機ルーフ遮熱同等(エスケー化研)		改修	下地調整 + (下塗)二液エボキシ樹脂系弱溶剤形舗止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムルーフS;同等(エスケー化研)
	現況 屋根:ガルバリウム鍋板折板]T=0.4 H=130 or ガルバリウム鍋板中波板 T=0.4 下地調整 + (下塗)二液エボキン樹脂系弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料		現況	外壁:透湿防水シート+中空押出成形セメント板 W=600 横張 T=26+透湿防水型塗料(リシン状)吹付
В	本修 下地調整 + (下塗)二液 エポキシ樹脂系弱溶剤形錆止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアム無機ルーフ遮熱同等(エスケー化研)	1	改修	下地調整 + 窯業系サイディングボード改修用下塗材 + l液水性ラジカル制御形シリコン系ハイブリッド高耐候性塗料 パーフェクトサーフ同等(日本ペイント) パーフェクトトップ同等(日本ペイント)
	現況 木毛セメント板 T= 15+アスファル屋根: トルーフィング 22kg+ガルバリウム鋼板瓦棒葺 T= 0.4		現況	下足入・水飲み場等:コンクリート打放し吹付タイル
	下地調整 + (下塗)二液 Iボ + が樹脂系弱溶剤形舗止塗料 + (上塗)二液弱溶剤形屋根用遮熱無機塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアム無機ルーフ連熱同等(エスケー化研)		改修	下地調整 + 窯業系サイディングボード改修用下塗材 + 1液水性ラジカル制御形シリコン系ハイブリッド高耐候性塗料 パーフェクトサーフ同等(日本ペイント) パーフェクトトップ同等(日本ペイント)
	現況 雪止めアングル: L50*50*4		現況	コンクリート丸柱部分:ボイド管 400φ コンクリート打放し仕上溌水剤吹付
(D)	改修 下地調整 + (下塗)二液エボキン樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムルーフSi同等(エスケー化研)	(K)	改修	下地調整 + シリコン系シラン化合物撥水剤 3回塗り ニッペアクアシール同等(日本ペイント)
	現況 幕板: ガルパリウム鋼板 T=0.4 加工		現況	コンクリート丸柱部分:ボイド管 500φ コンクリート打放し仕上溌水剤吹付
E	改修 下地調整 + (下塗)二液エボキン樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムループS:同等(エスケー化研)		改修	下地調整 + シリコン系シラン化合物撥水剤 3回塗り ニッペアクアシール同等(日本ペイント)
	現況 軒天:ケイカル板 T=6.0 目透し張り EP (有孔板 1 / 3)		現況	鉄部(柱、梁等)あらわし部分: フタル酸樹脂エナメル塗装
(F)	改修 下地調整 + 水性反応硬化形エマルション塗料 2回塗り 水性ケンエース同等(日本ペイント)	(M)	改修	下地調整 + (下塗)二液エボキシ樹脂系弱溶剤形鯖止塗料 + (上塗)超耐候性二液NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムルーフSi同等(エスケー化研)
	現況 軒樋: ガルバリウム鋼板角樋150型		現況	
(G)	で 下地調整 + (下塗)ニ液 エボキン樹脂系弱溶剤形舗止塗料 + (上塗)超耐候性ニ液 NAD特殊シリコン樹脂塗料 SKマイルドボーセイ同等(エスケー化研) エスケープレミアムループSi同等(エスケー化研)	$1 \bigcirc$	改修	

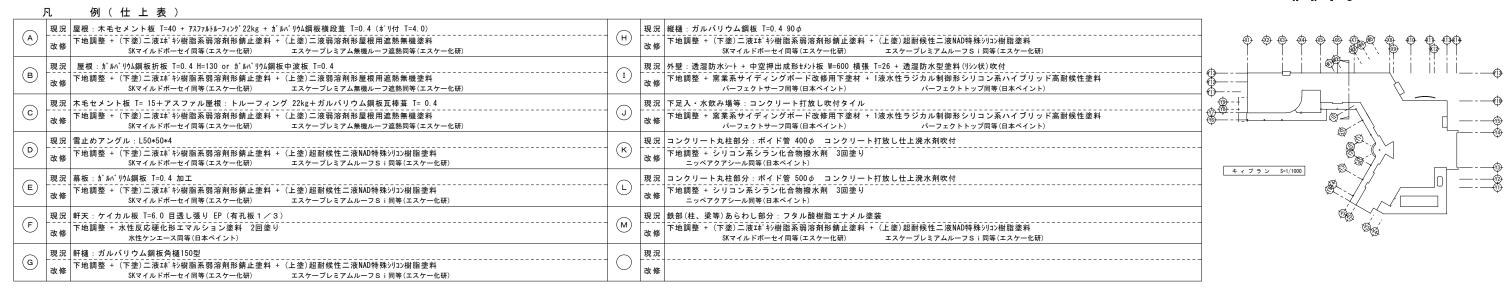
		事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net	мемо	DATE	JOB NAME	SHEET NO
△/ / (5 (有) 設計工房 / —	S (有) 設計工房 ア ー ツ	一 級 建 築 十 巻 録	-級建築士登録 第235823号	DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net		2025年 10 月 02 日	令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事	08_立面図2
	Art's Architect Design Office			- Horiuchi			ADDRESS	SHEET TITLE SCAL	
<i>-</i>	Art's Architect Design Office 長野県上伊那郡辰野町樋口		FAX 0266-43-3294				辰野町樋口	立 面 図 2 S=1/2	30

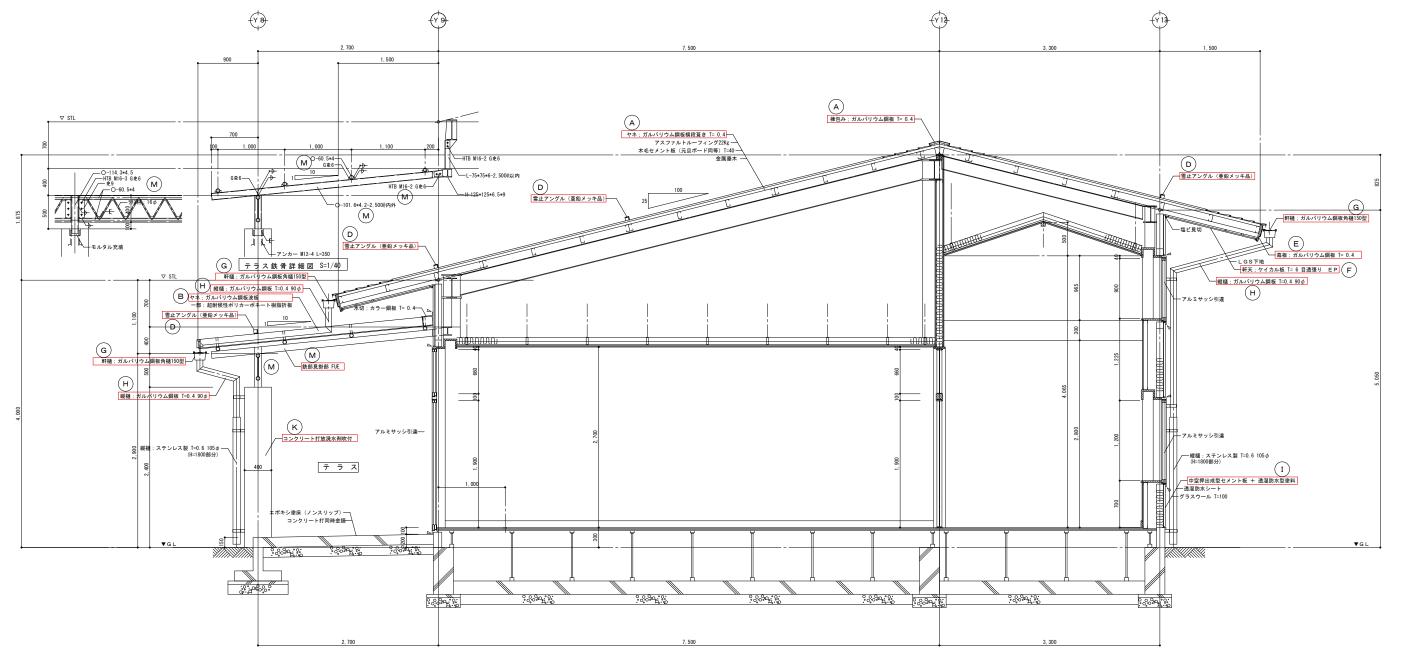




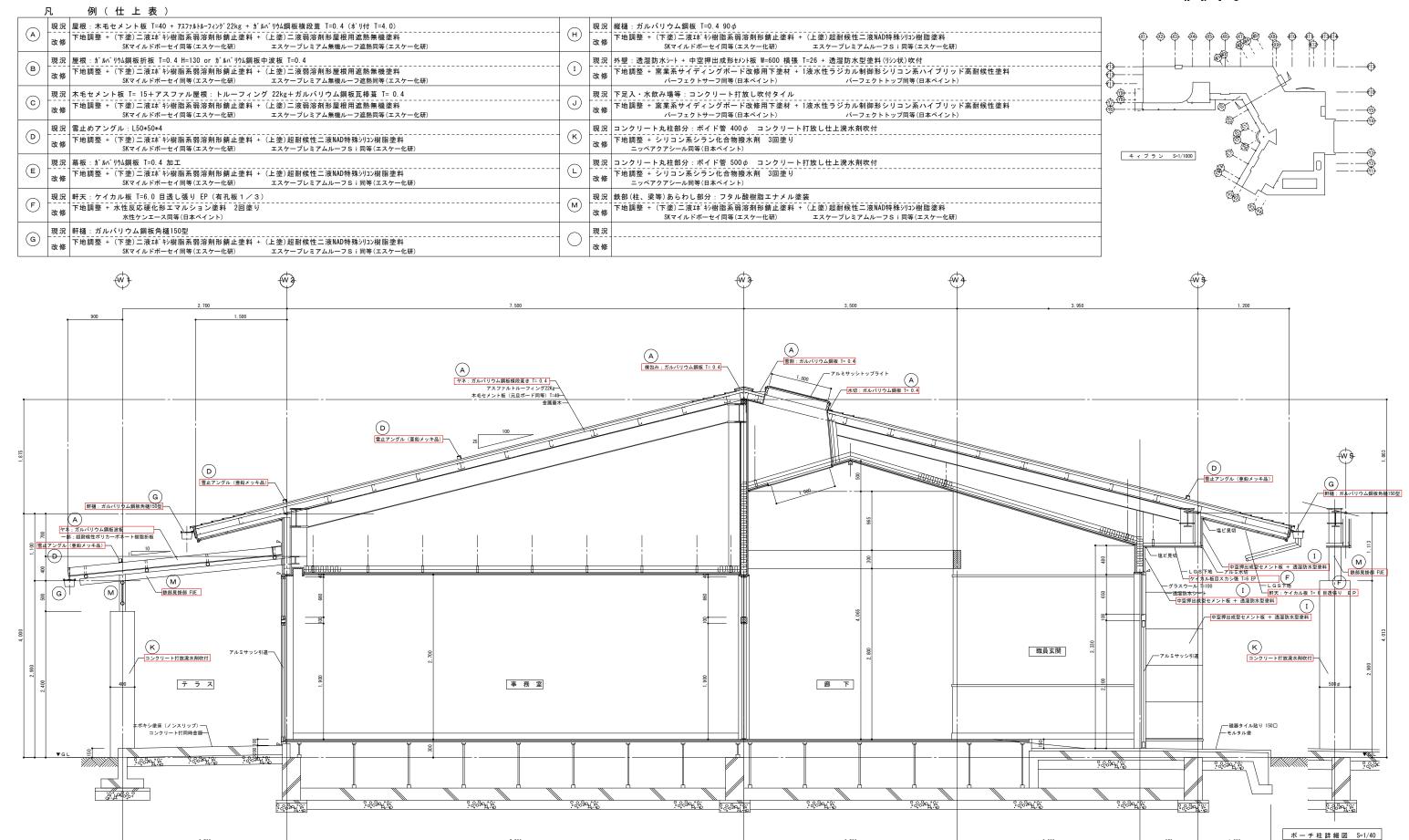
	事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net M E M O	,	DATE	JOB NAME	SHEET NO
△/ナ′S (有) 設計工房 ア ー ツ		- 級建築士登録 第235823号	DRAWING SIGN		令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事	10_天井伏図		
Art's Architect Design Office	一 枞 廷 栄 工 登 球		Horiuchi			ADDRESS	SHEET TITLE	S C A L E F I L E N O
/ ·	長野県上伊那郡辰野町樋	FAX 0266-43-3294	nor ruoni			辰野町樋口	天 井 伏 図	S=1/200



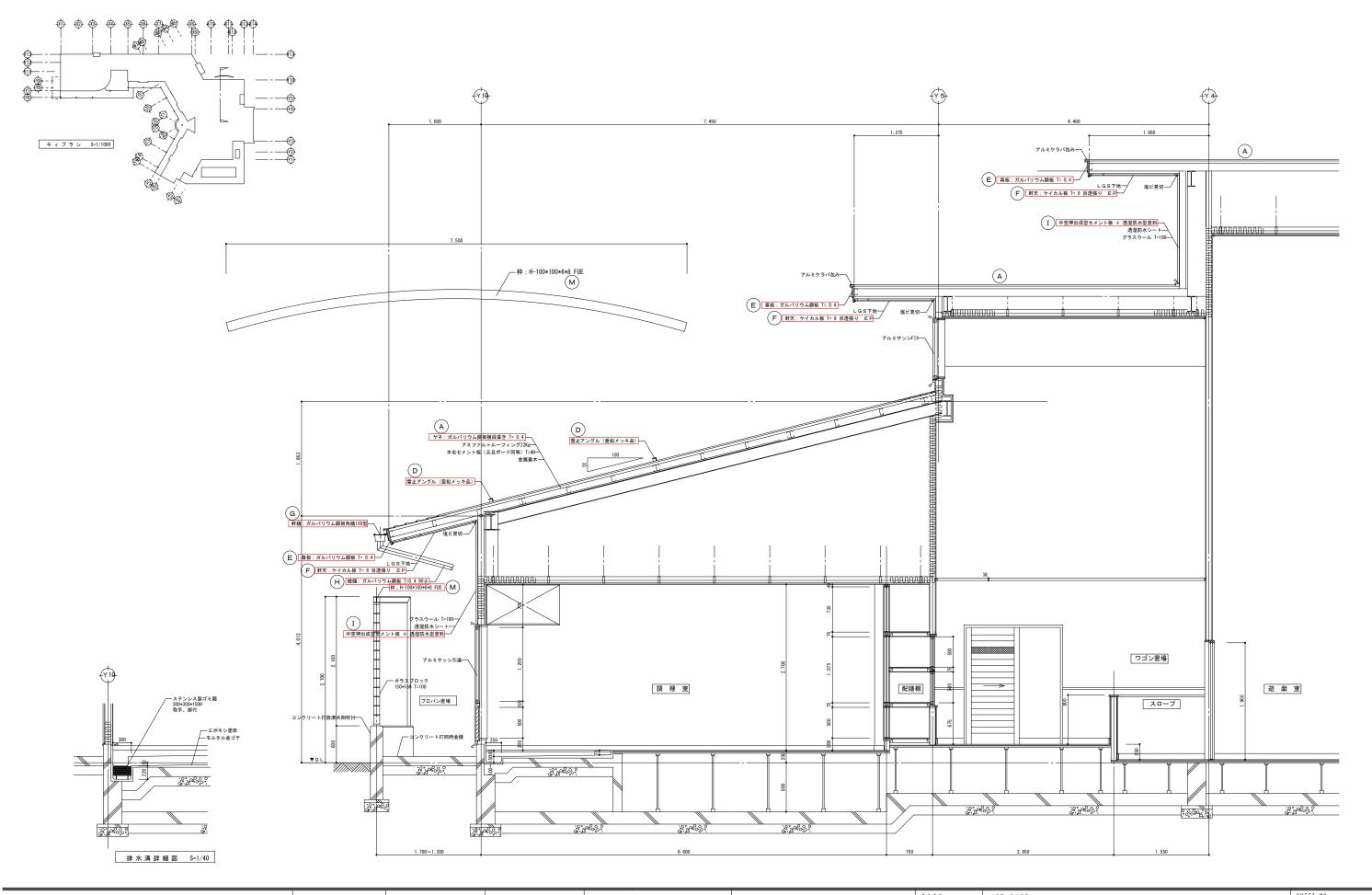




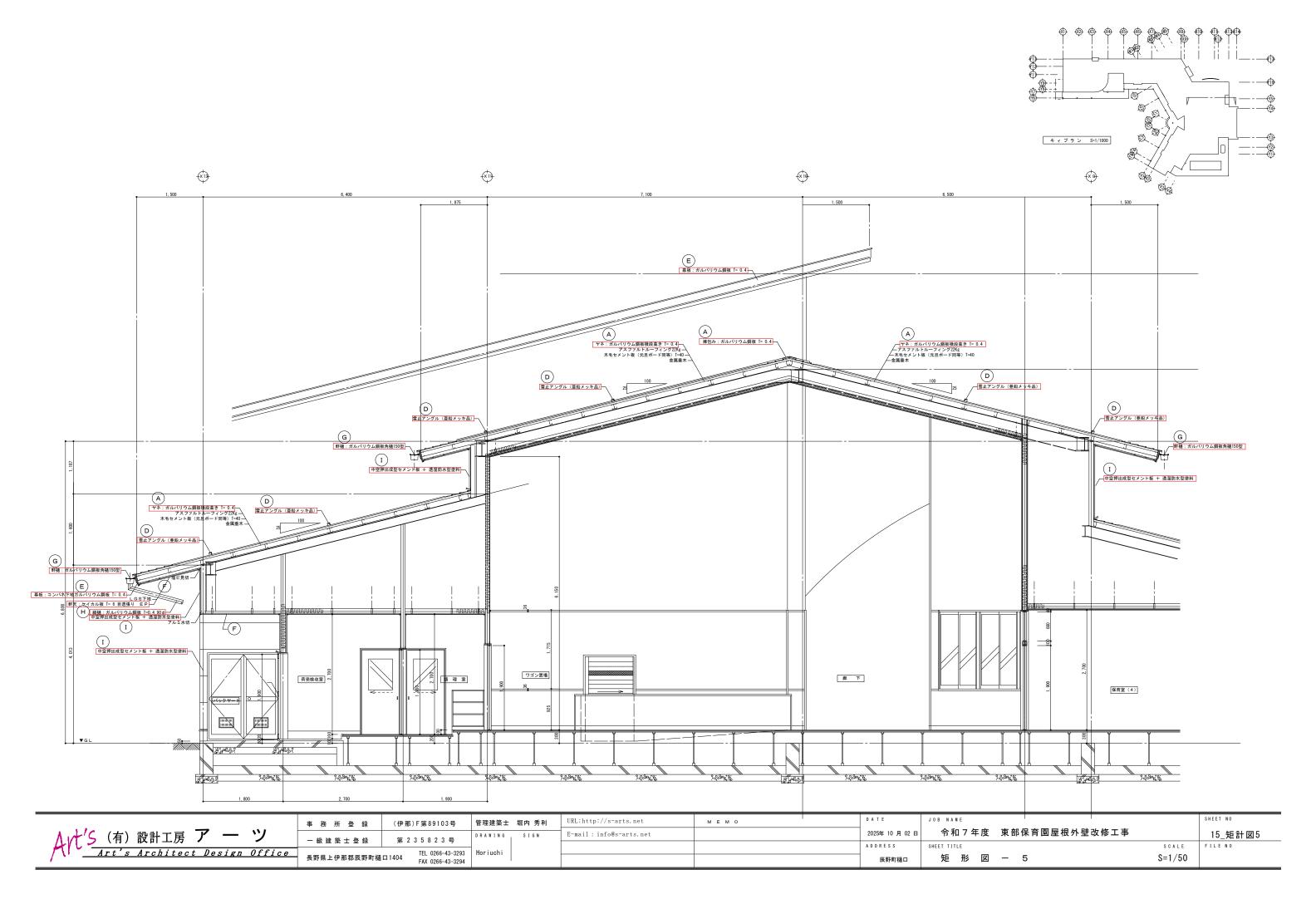
		事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net	мемо	DATE	JOB NAME	SHEET NO
Λ./→'S (有) 設計工房 フ	ァーツ	一級建築士登録	第235823号	DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net		2025年 10 月 02 日	令和 7 年度 東部保育園屋根外壁改修工事	12_矩計図2
			TEL 0000 42 2002	Horiuchi			ADDRESS	SHEET TITLE	S C A L E F I L E N O
Art's Architect Design Office		長野県上伊那郡辰野町樋	FAX 0266-43-3294	100.140.11			辰野町樋口	矩 形 図 一 2	S=1/40

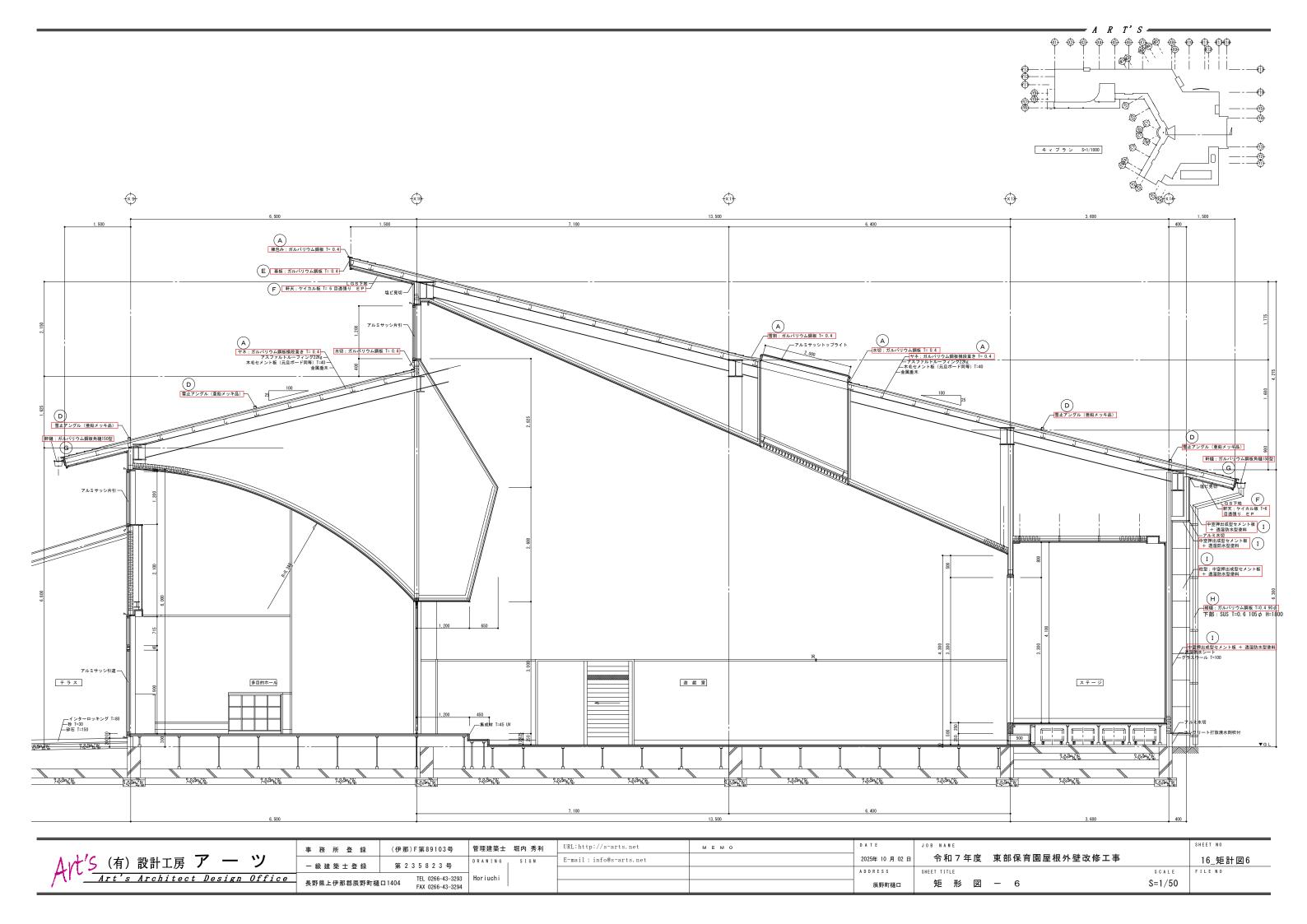


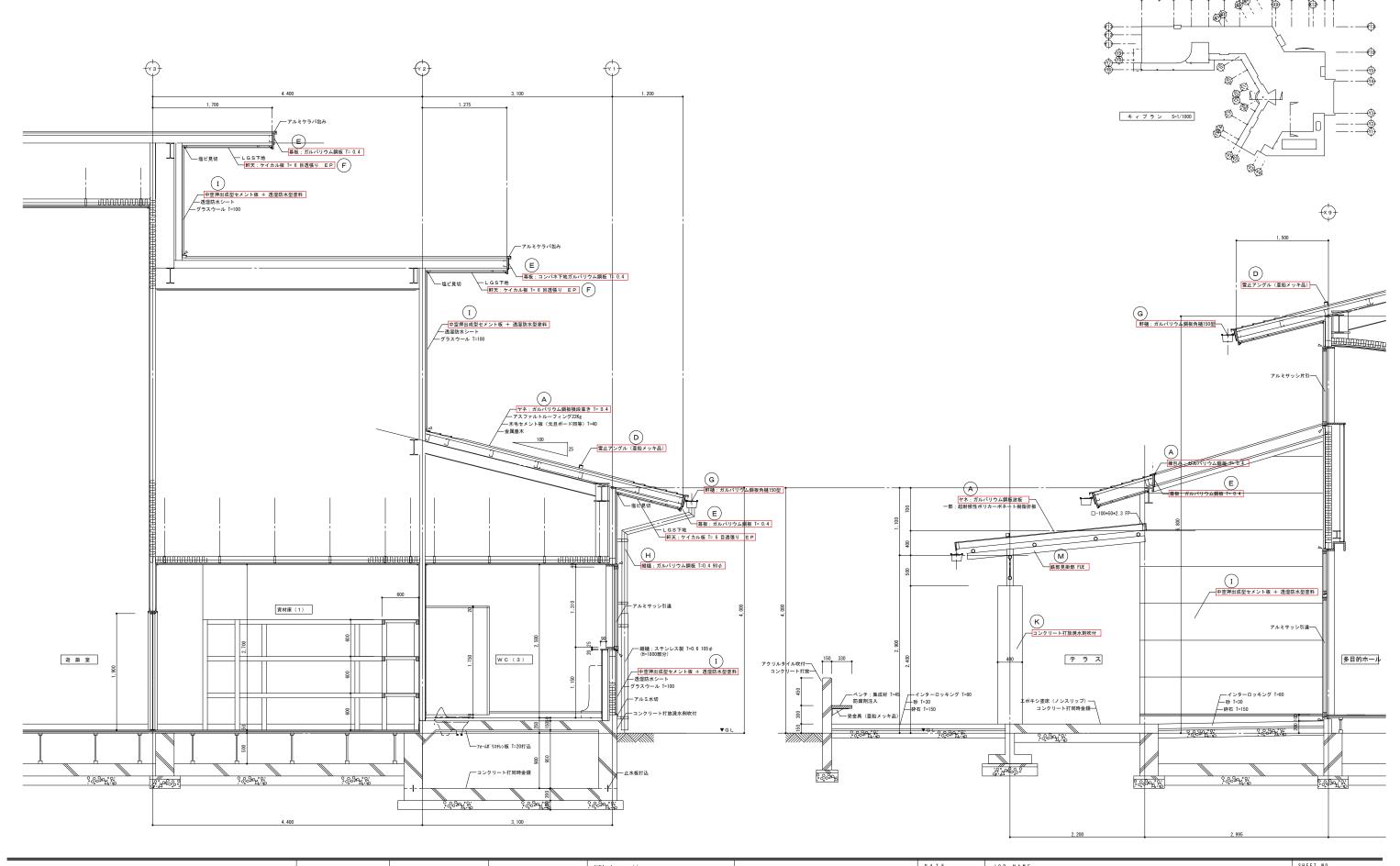
	事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net	M E M O	DATE	JOB NAME		SHEET NO
Art's (有) 設計工房 ア ー ツ Art's Architect Design Office			DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net		2025年10月02日 令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事			13_矩計図3
	一級建築士登録	TEL 0000 40 0000	Horiuchi			A D D R E S S	SHEET TITLE	SCALE	FILE NO
	長野県上伊那郡辰野町樋	FAX 0266-43-3294	Hor rucini			辰野町樋口	矩 形 図 一 3	S=1/40	



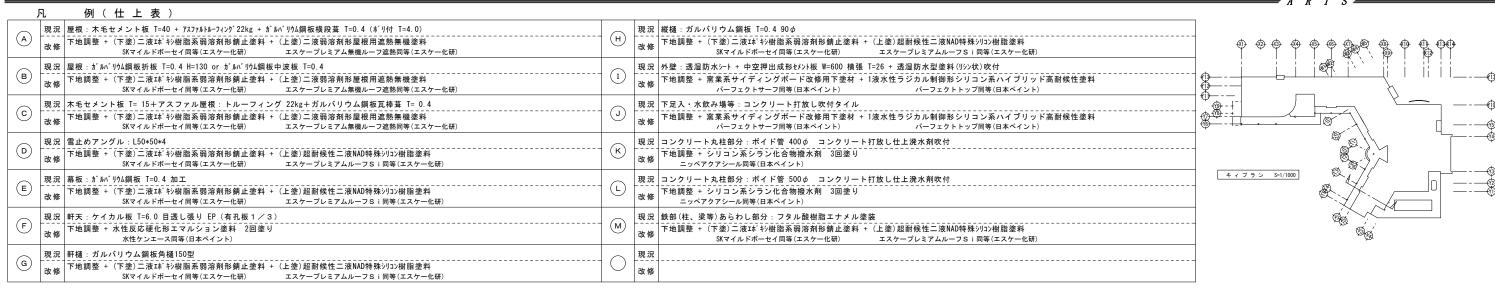
	事 務 所 登 録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net M E M O	DATE	JOB NAME	14_矩計図4	
△/ナ′S (有) 設計工房 ア ー ツ	_ 级建築+ 登稳	一級建築士登録 第235823号	DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net	: info@s-arts.net 2025年 10 月 02 日			
			┥		ADDRESS	SHEET TITLE	SCALE FILE NO	
Art's Architect Design Office	長野県上伊那郡辰野町樋	TEL 0266-43-3293 FAX 0266-43-3294	Horiuchi		- 辰野町樋口	矩 形 図 一 4	S=1/40	

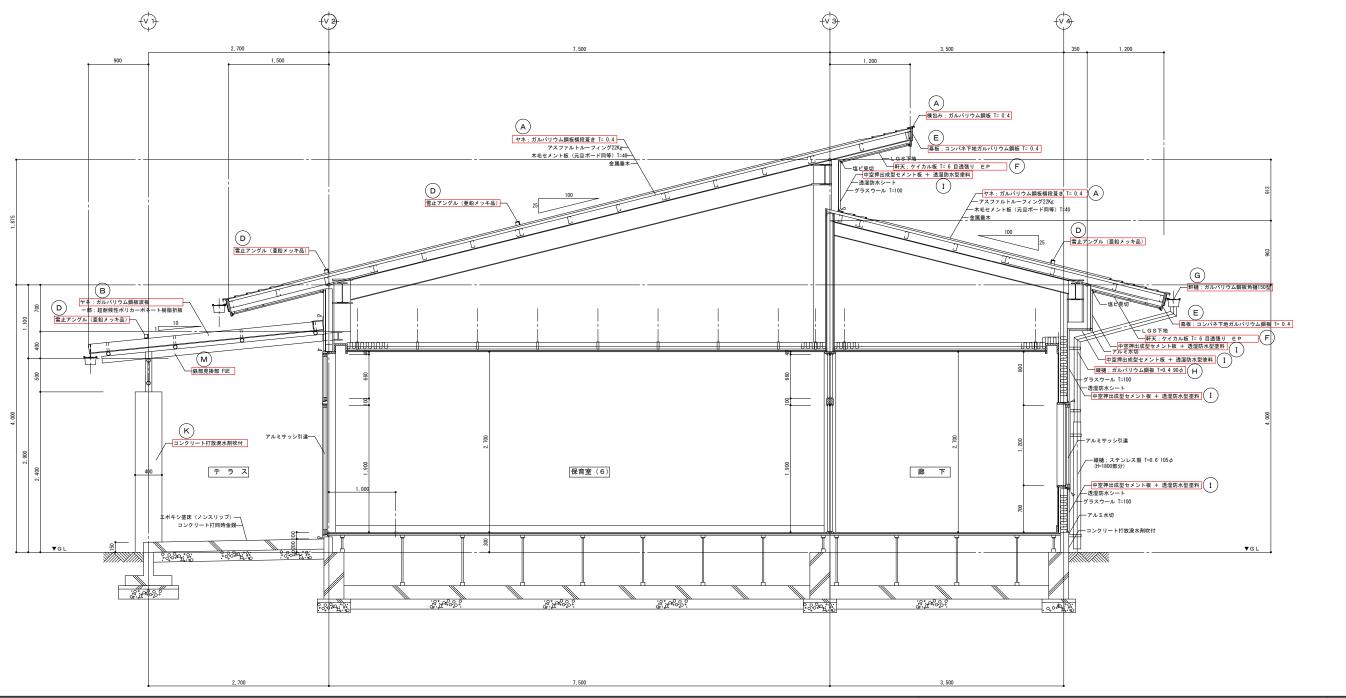






	事 務 所 登 録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net M E M O	- DATE	308 NAME		SHEET NO
∧ /→'S (有) 設計工房 ア ー ツ	一級建築士登録	第235823号	DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net	2025年 10 月 02 日	令和7年度 東部保育園屋根外壁改修工事		17_矩計図7
	+		- Hamillahi		ADDRESS	SHEET TITLE	SCALE	FILE NO
Art's Architect Design Office	長野県上伊那郡辰野町樋口	TEL 0266-43-3293 FAX 0266-43-3294			— 辰野町樋口	矩 形 図 一 7	S=1/40	





1 1	設計工房 ア 一	ツ
$\frac{Art's}{}$	Architect Design	<i>Office</i>

事務所登録	(伊那)F第89103号	管理建築士 堀内 秀利	URL:http://s-arts.net	M E M O	DATE	JOB NAME		SHEET NO
一級建築士登録	第235823号	DRAWING SIGN	E-mail: info@s-arts.net		2025年 10 月 02 日	令和 7 年度 東部保育園屋根外壁改修工事		18_矩計図8
一	TEL 0266-43-3293	Horiuchi			ADDRESS	SHEET TITLE	SCALE	FILE NO
長野県上伊那郡辰野町樋	TEL 0200-43-3293 FAX 0266-43-3294				辰野町樋口	矩 形 図 一 8	S=1/40	

